

フィリア・レター

～真の友人からの手紙～

発行所:中部労災病院

〒455-8530

名古屋市港区港明1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>



訴えにすなおに耳を傾けたい

中部労災病院 院長 堀田 鏡

“新年あけまして
おめでとうございます”

今年は“酉”の年、とりがはばたく如く、皆さんにとっても当院にとっても、飛躍の年になることを願うものです。当中部労災病院は、本年秋には9階建ての新病院が完成し、稼動し始めます。新病院には、新しい診療機器も入り、医師をはじめとしたスタッフ一同、診療にも一層熱が入ります。患者さんにとっても、新築された病院に通うことが、心に安らぎを与える環境になる様になればと、職員一同が今から心をくだく日々です。

“直接に病人の苦楽に関係する問題は家庭の問題である。介抱の問題である”とは、明治の俳人で、脊椎カリエスで自宅での病床生活を余儀なくされた正岡子規の著書「病牀六尺」にみる言葉です。意味するところは、“病で苦しくなった時、衰弱が激しく、心細くなった時、看護の如何が病人の苦楽

に及ぼす影響は大きい。殊に、物淋しく心細い時には、傍の者が上手に看護して呉れば、病苦など忘れてしまうものである。しかし、その看護の任にあたる者、即ち家族の看護が下手だと、腹立たしく、病苦が一層つのるものである”と述べています。翻って、入院されている場合には家族もさることながら、看護師をはじめとした医療スタッフの対応が問題です。

我々医療に携わる者皆が、この子規の言葉を胸に、患者さんの苦痛を少しでも和らげるように努力している日々です。とりわけ、今年は“とり”の年、屋根上の風見鶏が風向きに敏感に反応する如く、患者さんの訴えにすなおに耳を傾け、思いを早く察知し、適切に素早く対応出来ることをモットーに、職員一同頑張りたいと思います。今年も我々と皆さんが一緒になって、素晴らしい病院にしたいと、よろしく願いいたします。

今月号のお知らせ

- ①訴えにすなおに耳を傾けたい
..... 堀田院長
- ②医師のページ
大腸癌が増えています。
..... 村瀬部長

- ③看護師のページ
手術室災害訓練
- ④睡眠時無呼吸症候群をご存知ですか
- ⑤病院調理師の仕事
- ⑥ボランティアのページ

医師

大腸癌が増えています。

消化器科部長 村瀬 賢一



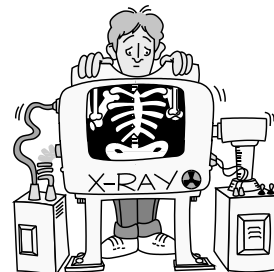
わが国の死因順位第一位は、ご存知のとおり悪性新生物（癌など）ですが、そのなかで消化器領域に限ると、胃癌は毎年の死亡者が減少しているのに対して、大腸癌（直腸癌と結腸癌の合計）は残念ながら毎年の死亡者が男女ともに増加傾向で、平成13年は男性が約2万人、女性が1万7千人になっています。これは日本人の食生活の西洋化（脂肪摂取量の増加など）が大きな要因といわれています。

このような状況に加えて、器械の性能の向上、検査手技の進歩もあり、全国で大腸内視鏡検査・治療（ポリープ治療など）の件数は毎年著しく増加しており、当院でも最新のスコープをそろえて、検査件数がますます増加しています。

腸の検査といえば心理的な抵抗は当然あるでしょうが、大腸癌も、もちろん早期に発見されたら完全に治る病気です。血便などの症状に気づかれたり、健康診断・人間ドックで便潜血陽性（便にわずかでも血液がまじっている状態です）といわれた方は、是非大腸内視鏡検査を受けてください。大腸の検査方法として他に注腸造影というレントゲン検査もあります。

●消化器科外来●

TEL 052-652-5511（内線：251）



★「フィリア・レター」は、中部労災病院が、患者さまに向けて当院の現況や新しい医療情報などを発信したり、患者さまの建設的な意見を反映する広場として発行しています。

看護師

手術室災害訓練

テレビを見ていると「〇〇で地震発生。各地の震度は〇〇です。」このようなテロップを見かける日が多くなっています。手術室でも「いつかは地震が来るよね。手術中に地震が来たら・・・。」

そこで・・・病院の災害訓練に伴い、手術室での災害訓練を行いました。



〔普段の手術室風景〕



「震度5の地震発生!!」

それぞれが「どのような役割を担い」、「どのように動くか」。事前に話し合いを持ち、当日は30名余りの医師・看護師が集まり訓練が行なわれました。短時間で搬送する準備を行い、廊下に散乱している医療機器を片付けながら担架や毛布で1階まで搬送。息を切らし汗だくになりながら「もしも!」の時に備えてこのような訓練の必要性を再確認した1日でした。

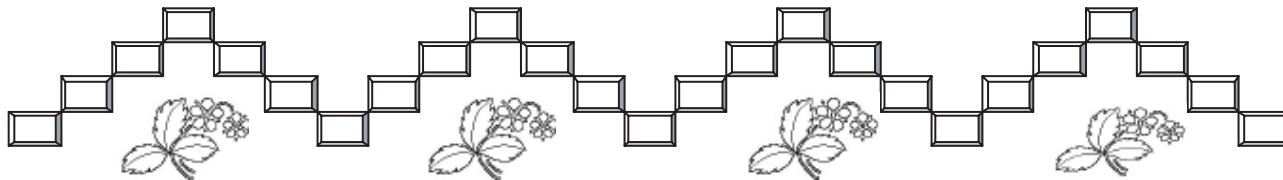


〔搬送準備中〕



〔搬送終了〕

★中部労災病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。



医療スタッフのページ

睡眠時無呼吸症候群をご存知ですか

臨床検査科

睡眠時無呼吸症候群とは睡眠中断続的に呼吸が停止または減少を繰り返し、その結果日中の強い眠気や集中力の低下などの症状がでます。日中の眠気は、交通事故や会議中の居眠りなど社会生活に問題を起こします。また、生活習慣病と密接に関連し、例えば高血圧は2倍、狭心症・心筋梗塞は3倍、脳血管障害は4倍という報告があります。また糖尿病や高脂血症の合併が多いことがわかっています。

診断するには1泊入院し、終夜睡眠ポリグラフという検査が必要です。この検査は睡眠状態(脳波・筋電図・眼球運動)

と呼吸状態(胸と腹の動き・呼吸・血液中の酸素量)を測定します。顔や頭胸腹部に電極やセンサーを装着しますので少し気なるかもしれませんが痛みは有りません。

睡眠時無呼吸症候群の

土曜日・日曜日・祝日の1泊入院検査を始めました。

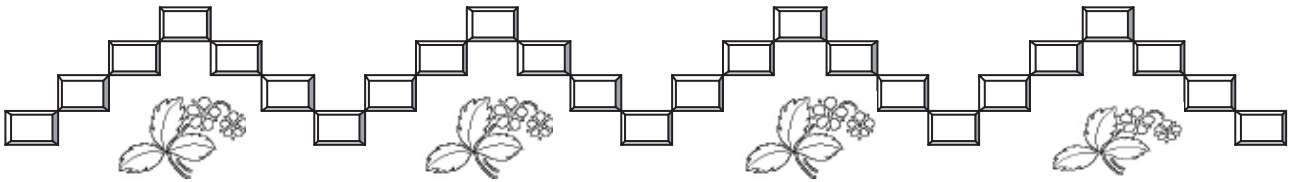
11月より土曜・日曜・祝日の睡眠時無呼吸症候群の1泊入院検査を始めました。仕事や家庭の事情で平日に入院して検査を受けられない方も休日を利用して検査を受けられます。

Epworthの眠気テスト (ESS=Epworth sleepiness scale、※Epworth=作成者名)

| | 状 況 | 点 数 |
|---|-------------------------|---------|
| 1 | 座って読書をしているとき | 0 1 2 3 |
| 2 | テレビを見ているとき | 0 1 2 3 |
| 3 | 公の場所で座ってなにもしないとき(会議、劇場) | 0 1 2 3 |
| 4 | 1時間続けて車に乗せてもらっているとき | 0 1 2 3 |
| 5 | 状況が許せば、午後横になって休息するとき | 0 1 2 3 |
| 6 | 座って誰かと話をしているとき | 0 1 2 3 |
| 7 | 昼食後(お酒を飲まずに)静かに座っているとき | 0 1 2 3 |
| 8 | 車で渋滞などで2~3分とまっているとき | 0 1 2 3 |

0:決して眠くならない 1:時々眠くなる 2:1と3のあいだ 3:眠くなることが多い
判定 合計点 ●0~5 正常 ●6~9 注意 ●10以上 検査・治療が必要





医療スタッフのページ

病院調理師の仕事

当院で働く調理師は、栄養士が作成した献立を見ながら、「安全」で「美味しく」患者さんに満足してもらえる食事をつくること、調理技術はもとより、衛生の知識や栄養のことも知っておかなければいけない。自分勝手に調理しないで常に栄養士と話し合いながら大量調理のコツを工夫し、同じ味、同じ出来上がりになるよう均一化を計りながら調理している。

現在当院では、毎食470~480食くらい、食種は約40種類(多少増減はある)1日職員3名、委託18名の人員で分業してつくっている。その他に洗浄・配膳を含めればもっと人数は増える。

献立は、28サイクル、春・夏・秋・冬のパターンがあり、月平均一回の割合で行事食があり、週三回の選択メニューがあります。

厨房は、いつも時計を見ながら、時間を気にしての作業、忙しい時などは飛び回り、大きな声も飛び交います。とにかく配膳時間に間に合わせることに、配膳時間を守ることに、これも大切なことです。

一番気を使うことは「安全」な食事を出すことです。「安全」と一口に言ってしまうと簡単ですが、これが非常に大変で厄介です。安全であることは、食中毒をおこさない、おきない食事のことです。そして異物混入や添加物の問題、配膳ミ

栄養管理室

スをなくし、安心して食べて頂く事を心がけています。患者さんに満足して頂くには、温度管理も重要です。調理作業中も一品ずつ中心温度をはかって、75℃1分以上確認しながら調理しています。調理後の食品は、保温庫・保冷庫に入れて、細菌の増殖を抑えるよう配慮しています。唯一、生での提供は、果物のみです。以上の事を大きな柱とし清潔な厨房で、清潔な体勢で作業することはいうまでもありません。

一般に病院食は、制限食、美味しくないと聞きますが、当院では、少しでもこの言葉を解消するために、ダシ汁づくりから気を配り、照焼類などは漬け込んだり、香辛料を上手に使ったり、煮魚は、アイ・ムースという蒸気蒸し庫で調理します。患者さんは、幼児から高齢な方まで幅広いので、野菜の切り方、茹で方、煮物の固さ、焼き加減、蒸し加減、色々考えなければなりませんので、週一回、調理師と栄養士でミーティングを行い、自己満足にならないよう、色々な角度から見直しをしています。それに毎週病棟へ残菜調査にいき、患者様の反応を直に感じ、食事づくりに反映させたいと考えています。食事をしている所に伺うので失礼かと思いますが、お口添えがあれば励みになります。一品でも満足して頂けるよう心掛けますので、よろしくお願いします。



病院ボランティア 「四つ葉のクローバーの会」のページ

勉強会を開催しました!!

平成16年11月6日(土) 13:00~15:00、元七栗サナトリウム師長・橋本恵美子氏を講師に招き、「ボランティアの心得」についてお話を伺いました。

「申し込めばどんな方でもボランティアになれます。けれど、患者さん側にとっては、誰でもよいというわけではありません」との内容(以下掲載)に、身の引き締まる思いがしました。

ボランティアの心得

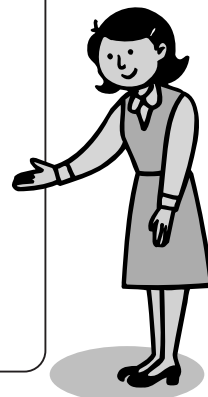
- ① 大樹の様におおらかに、梢のように繊細に、
こころの機微を受け止めましょう
- ② どんな場合でも常に謙虚に振舞い、黒子に徹しましょう
- ③ 守秘義務を忘れず、常に明るく快活に、
心も体も清潔にしましょう

ボランティアさんを募集しています

初めて病院を訪れたとき、戸惑ったことはありませんか?
あなたの温かい心を生かしてみませんか?
みなさんぜひご参加ください。



●お問い合わせ先●
中部労災病院 庶務課
052-652-5511(代)まで



編集後記

師走もあと僅かとなり、何かとせわしい今日この頃。病院の中庭では、山茶花が今が盛りと咲き誇り、ちいさな慰めとなっています。

この13号がお手元に届くのは、年も改まってからのことでしょう。
当院にとっては、独立行政法人に生まれ変わり、初めて迎える新年となります。
今後も皆さまにご愛読していただけるよう努めて参りますので、よろしく願い申し上げます。(A.N.)